



# 川崎大師ロータリークラブ週報

例会場: 大本山川崎大師平間寺信徒会館

例会日: 毎週水曜日 PM12:30

事務局: 〒210-0812 川崎市川崎区東門前1-15-10 カーサ石井 1F

Tel.044-277-7569 Fax.044-288-8550

URL <http://kawasakidaishi-rc.com/>

E-mail: [daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp](mailto:daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp)

第42期

会長 竹中裕彦

副会長 坂東保則

幹事 岩井茂次

SAA 飯塚元明

第2023回(本年度 第17回) 例会 平成26年10月29日 晴れ

- 司会 須山 文夫 SAA代理
  - 点鐘 岩井 茂次 会長代理
  - 斉唱 ♪ソングリーダー 石渡 利治 会員
- 「四つのテスト」

本日のゲストの紹介 岩井 茂次 会長代理

本日ゲストの方はございません



卓話者の紹介 岩井 茂次 会長代理

株式会社ミナロ 代表取締役

全日本製造業コマ大戦協会会長 緑川 賢司 様

来訪ロータリアンの紹介 横山 俊夫 親睦委員

川崎マリーナRC 松中 秀司 様

今週の花言葉 横山 俊夫 花委員長

オーニソガラム・マウントフジ

花言葉・・・「才能」

寒い冬は富士山がとても美しく見えます。純白の花が下

から順番に咲いてきて、とがった形が山のように見える姿。地中海原産のユリ科植物



会長報告 岩井 茂次 会長代理

10月28日、IM実行委員会にご出席の皆様、お疲れ様でした。来年2月18日の開催に向けて、活動が活発になりますので、会員の皆様のご協力をお願い致します。10月29日は、「7RC・ゴルフコンペ」が開催されます。ご参加の皆様楽しんでください。佐沼RCより「創立50周年記念式典」に関してお礼状が届いております。

幹事報告 岩井 茂次 幹事

他クラブの「会報」「例会変更」が届いておりますので回覧いたします

11月のロータリーレートは10月と同じ106円とのお知

らせが届いております。

11月1日～3日に開催される「川崎市民祭り」の開催案内と、協賛のお礼状が届いております。

11月は第1週目、第2週目と移動例会になりますので、水曜日は例会がありませんので、ご注意ください。11月8日「地区大会」11月13日「3RC合同例会」にご出席をお願い致します。



出席報告 前田 良賢 出席委員長

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率	
2023 回	57	45	22	23	48.89	%
2021 回	57	44	25	19	56.82	%
前々回の修正・メイクアップ			14	修正出席率	88.64	%

#### メイクアップ

長島 ・宮山 ・林 ・石渡 (利) ・渡辺 ・白石  
矢野 ・須山 ・秦 ・小林 ・船木 ・沼田  
中村 (孝) ・前田 各会員

#### スマイルレポート(ニコニコボックス)

鈴木 昇二 直前会長

川崎マリーンRC 松中 秀司 様

お世話になります。

宮山 光男 会員

10月24日、ファイヤーサイドミーティングに参加の皆様ありがとうございました。

竹田 正和 会員

10月27日ファイヤーサイドミーティングに参加の皆様

お疲れ様でした。

実りある1日でした、ありがとうございます御座いました。

緑川様、本日は卓話宜しく申し上げます。

岩井 茂次 幹事

いよいよ寒い季節がやってきました。体調に御留意いただき元気に頑張りましょう。

緑川賢司さま卓話宜しくお願い致します。

#### 本日のニコニコのテーマ

「緑川賢司様、本日の卓話宜しくお願い致します。」

鈴木 昇二・鈴木 幹久・細谷 重徳・永松 慎太郎  
高濱 玲奈・伊藤 佳子・出井 宏樹・寺尾 巖  
牛山 裕子 各会員

#### 委員会報告

横山ロータリー情報委員長

第1回ファイヤーサイドミーティングが今月の14日、24日、27日と3グループとも無事に終わりました。

多くの方に出席頂きありがとうございます御座いました。

テーマは増強と言う事で、それぞれのグループで意見が出たと思いますが、メンバーがそろった所で、各リーダーの方から内容の発表をお願いします。



#### 本日の卓話

株式会社ミナロ代表取締役

全日本製造業コマ大戦協会会長 緑川 賢司 様

中小企業は日本において99.7%です。働く人の約7割が中小企業に勤めています。中小企業が日本の主役にな

る時代を造る一員になりたいという気持ちで、今日のお話しをしたいと思います。

タイトルは「全日本製造業コマ大戦が目指すもの、中小企業連携が生み出したコマ大戦とは」です。

僕は12年前にリストラされたのをきっかけに起業をしました。2002年でした。当時僕を雇ってくれた社長がこれ以上やっても儲からない、借金が増えるだけだから、会社を畳むと言われました。そこで今後どうしようかと考えて結果下した決断は起業でした。当時、木型という物づくりをし、15年間、僕は職人として勤めていたので、技術はそれしかない。

うちではいろいろな物を作るのですが、基本的には同じ物は造りません。一個しか造りません。

初めて来るお客様にとっては、(当社は) 仕事しているのか、遊んでいるのか分からないという位働いている人達が楽しそうにやっています。造っている者が、これは仕事か、これは遊びで自分の趣味でやっているのではないかという物が結構あります。

近隣の子供達は夏休みにサマースクールで我が社へ来て、体験彫刻をやってもらいます。

近隣の小学校、工業高校に出向いて子供達、若い人たちとの接点を極力作って行こうと思う。(その) 目的は子供達が将来製造業に就職してくれれば良いなあと思います。うちの会社はこんなに楽しい、好きな物を幾らでも造れると、自分の思いさえあれば、自分の技術が身に付けば、造れるんですよ、と強調し宣伝しています。

リストラされた僕は、このようなスタイルで13年間会社を継続できました。ある意味で10年以上企業が続くというのは、一つのスタイルが確立出来たのではないかなと思っています。確立出来たスタイルをミナロ1社だけではなく、(全国の) 町工場で連携をしてやってみたらどうだという事をずっと企んでいました。その時にキーワードになるのが、「コマ大戦の目的」です。日本製造業に活気を与え、経済的成長を目指します。その為に、製造業者達のモチベーション向上、学生及び子供達の製造業への就職、参加者の情

報発信力の増強、日本国内及び世界への技術アピール、BtoCの販路確立、市場の創造と拡大、これらが「コマ大戦」、ミナロが13年間培ってきた中で、出した一つの答えと同じです。ミナロが存続出来た理由は当にこれで、これを一社ではなく、全国連携で出来ないかという事で、先ずこの目的を掲げました。そして、現在のコマ大戦ですけれども、色々なことが起きています。

### ビデオ鑑賞

コマ大戦を、先ず、中小企業白書に掲載して頂くことが出来ました。中小企業庁が毎年中小企業の取組を白書として公開する文書です。中小町工場が連携して世界に挑むということをやっていますので、コマ大戦と一緒に歩んでいこうじゃないかという方向で進んでおります。

2015年2月、いよいよコマ大戦が世界に行くという事で、開催場所は、横浜の大さん橋のホールです。日本以外の八か国を呼ぶ予定です。インドネシア、タイ、ベトナム、台湾、韓国、アメリカ、ドイツ、ボリビアです。

世界コマ大戦は、中小企業・町工場の連携でやっていますので、(様々の人、企業) にスポンサー、協賛、出展者のお願いをしています。もし、この中でこういうイベントが面白いなあ、協力しても良いなあと感じてくれる方がいらしたら是非声かけをお願いしたいと思います。そして、このコマ大戦を通じて僕がやりたいのは、ビジョンを持ち、(物づくりの) 世界一を目指すこと。日本の技術が世界一と言われた時代がありました。其れをもう一度世界の人達に知ってもらうということ。日本の製品、商品が届いていない国が以外と多いです。東南アジアに行っても、中東に行っても、南米に行ってもそうでした。日本人を初めて見たという人もいました。日本は世界中から置いて行かれている、世界中の人達は日本という国はすごいという事は知っているんですけれども、実物見たことがないよ、というような口調です。これを僕らは製造業ですけれども、町工場ですけれども、コマというツー



|